

宍道高等学校 令和5年度 スクールポリシー

1. 《本校のミッション》

生徒一人ひとりが、色々な人のなかで、つながったり、見つけたり、学びあったりしながら、『自分らしい生き方をデザイン』していくことを後押しする。

「発見 敬愛 自律」の校訓のもと、多様な学習履歴、学習動機をもつ生徒のニーズに対応したきめ細かな教育活動を通して、生徒一人ひとりが、自分らしい生き方を発見し、さまざまな人と関係を築く力をつけ、社会的自立を果たしていくことを目指します。

《目指す生徒像》

- 1) 主体的に学ぶ意欲をもち、自分らしさを生かすことができる生徒
- 2) 社会とのつながりのなかで、自ら考え行動し、協働できる生徒
- 3) 自然や文化を愛し、自分と多様な他者をともに大切にできる生徒

2. R5年度 重点的な取組

- 1) ICTを活用した教育活動の質の向上と業務の効率化
教職員のスキル向上のための研修
- 2) 「みずうみのかぜ」を活用した地域との連携・協働の推進
鼓動芸術祭（町民文化祭）への参加
まなびのキセキ☆発表会での取組発表
- 3) 人権・同和教育の推進、環境整備
CLD生の入学から卒業までの体制構築（3年目）
人権教育実践モデル校としての取組（1年目）

3. 教育課程編成・実施方針

1. 多様な学習ニーズに応え、主体的に学ぶ意欲を育成し、学力の向上を図る。
 - ① ICTの活用の推進と実践例の蓄積
 - ② 「わかる」「受けてよかった」と思う授業の実践に向け、授業改善を推進
 - ③ R5年度開講の新科目も含め、観点別学習評価の実施と検証
 - ④ CLD科目の指導及び卒業に向けた校内体制の研究
2. 自己理解、自己決定の機会を工夫し、社会的自立に向けキャリア教育を推進する。
 - ① CCPの取組の継続
 - ② キャリアパスポートの有効活用
 - ③ 適切な進路情報の提供と個々の進路実現に向けた支援
3. 安全で安心できる環境をつくる。
 - ① さまざまな立場の人による全校体制での生徒の見守り
 - ② 生徒に係る情報の適切で有効な共有(生徒支援委員会、通M、定M、年次会等)
 - ③ ルール、マナーを守る規範意識の涵養と多目的ホールの有効活用
4. 多様な人と協働する場を支援する。
 - ① 鼓動芸術祭への参加、発表
 - ② 「まなびのキセキ☆発表会」等での発信、意見交換等